



こんにちは、おぐまひと美です 私は青森が大好き！

みんなの政治を目指します

結婚して青森に移って、たちまち青森の自然のとりこになりました。

青い森鉄道の跨線橋の真ん中まで自転車でこぎ上ると、いきなり現れる八甲田山。

その美しい姿を目にするたびに、青森に来てほんとうによかったと実感します。

食べ物がおいしいのも青森のいいところです。私は茄子のしそ巻き、そしていかメンチが大好きです。農家の方々が作る野菜はもちろん、ふきのとうやタラの芽、ワラビなどの山菜もその種類の多さに驚かされます。忘れてならないのはリンゴをはじめとする数々の果物。そして三方を海に囲まれているので魚介類も新鮮で格別！

文化面でも棟方志功、常田健、寺山修司など特異な才能を輩出しています。

今年の夏は勇壮なねぶたに胸を熱くしました。

これから出会う、私のまだ知らない青森もたくさんあるはずです。

とにかく青森は本当に豊かな土地だと思います。

私はそんな魅力いっぱいの青森が大好きです。

みなさんと一緒に、素敵な青森を未来へつなげてゆきましょう。



町中で訴える



浪岡のりんご園のお手伝い



3年ぶりのねぶたで孫と跳ねました

自己紹介

- 長野県に生まれ、高校生まで善光寺のお膝元で育つ。
- 上京してシングルマザーとして二人の子どもを育てながら懸命に働く。
その間にうつも経験。回復後は非正規で働き続ける。
- その経験から、常に困っている人、マイノリティ、少数派と共にありたいというのが生きる上での信条。
- 3.11の福島原発事故以降、原発を止める活動を続けてきた。活動の中で青森の男性と知り合い再婚、青森市に移住。趣味は庭いじり、読書、映画、手芸、散歩。
- 空の広さとおいしい食べ物に感動。自然とともに生きる青森の暮らしに幸せを感じる毎日。
- 社民党青森県連合・市民生活相談室長。1955年生まれ。青森市花園在住。

おぐまひと美後援会

〒030-0966 青森市花園1-7-14

☎ 017-742-6728

メール ogumahitomikouenkai@gmail.com

HP <https://ogumahitomi.net/>



ホームページ



ツイッター





おぐまひと美が取り組みたい7つの課題

1) お年寄りや子どもたちを大切に、福祉と医療の充実をめざします

- ・市民病院と県病の統合問題は、アンケートや対話集会などで市民の声を聞いてから
- ・高校生の医療費無料化を進めよう
- ・お年寄りの冬の生活を支援する制度を整備しよう

2) 流・融雪溝の拡大と除排雪の徹底で市民生活を守ります

- ・流・融雪溝の整備を促進
- ・通学路の除雪は全額公費でいち早くていねいに
- ・お年寄りや子どもが安心できるきめ細かな除排雪を

3) 文化と歴史を大切にし、教育環境の向上をめざします

- ・青森市に博物館を。まもなく青森開港400年。県都に博物館がないのは青森県だけ
- ・市や県、市民が協力して棟方志功記念館を存続させよう
- ・地域ねふた実施地区、大型ねふた運行団体、ねふた製作者の活動運営に支援を
- ・市民美術展示館の移転の是非に市民の声を

4) 多様性を尊重し、みんなが生きやすい街を

- ・パートナーシップ宣言制度から、ファミリーシップ条例制定へ
- ・青森市として、人権を守る制度作りを推進

5) 憲法を活かし平和を守る市政の実現を

- ・青森空襲の7月28日を「青森市平和の日条例と定めたことを尊重し、条例の精神を未来に引き継ぐ事業を推進

6) とめよう再処理！核の不安のない青森を

- ・原発に反対。青森を核のゴミの最終処分場にしない。核燃サイクルはやめよう
- ・再生可能エネルギーへの転換は推進。八甲田周辺の景観と生態系を破壊する風力発電事業は中止を

7) 農林水産業と地元産業の育成で、雇用の拡大を

- ・リンゴやホタテなどの農水産物の生産と地元産業の育成を推進
- ・米価の下落に対し、青森市としての有効な対策を
- ・地方での賃金の底上げをはかり、若い人が希望をもって働き、安心して子育てができる環境を青森市に